

# トラスコキャビネット

# 取扱説明書

このたびは、TRUSCOキャビネットをお買い上げ頂き、誠に有難うございます。本製品は、主材料に冷延鋼板(SPCC) を使用し、引出しにオールロック機構を採用した管理機器です。また引出しには、パーテーション、デバイダを標準セッ トレておりいろいろな大きさのものを効率的に管理することができます。

## [必ずお守りください]

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。 また、使用時に特に気をつけていただく項目を、「警告表示シール」として、本体前面上部又は、本体側面上部に貼付けしています。

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を 説明しています。

#### ■足をかけたり、よじのぼっ たりしない

転倒したり、足を滑らせて、けが をするおそれがあります。

#### ■積み重ねはしない

キャビネットが転倒・落下してけ がをするおそれがあります。

#### ■不安定な場所に設置しない

キャビネットが倒れたり、引出し が落下して、けがをするおそれがあ ります。

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」 内容を説明しています。

#### ■耐荷重以上の荷物を収納しない キャビネットが傾いたり、引出し くり静かに行う が破損したりして危険です。

# ■引出しの出し入れは、ゆっ

一気に引き出すと、衝撃により、 収納物や引出しが破損するおそれ があります。

#### ■レールの切断面や突起に触 れない

切断面などで、指をけがするおそ れがあります。

#### ■2コ以上の引出しを引き出さない キャビネットが倒れたり、引出し が落下して、けがをするおそれが あります。

#### ■キャビネット内に物をいれ たまま移動しない

収納物が割れたり、薬品がもれた りして危険です。

### ■子供の手の触れる場所に設置し ない。また、子供を近づけない

キャビネットに触れて倒れたりし て、けがをするおそれがあります。 また、連結部・内部の切断面およ び収納物によって指をけがするお それもあります。

#### ■屋外や水のかかる場所に設 置しない。また、ぬれた容 器を収納しない

キャビネットが腐食したり、倒壊 するおそれがあります。使用後の 薬品は、容器のフタをしっかり締 めて、からぶきし、液だれのない ことを確認のうえ、収納してくだ さい。

#### ■火気の近くに置かない

やけど、火災の原因になります。

#### ■改造や無理な修理、分解は しない

キャビネット内部のロック機構な どに施された微調整が損なわれ、 事故の原因になります。万一異常 が発生した場合は必ず販売店にご 相談ください。

#### ■壊れやすい容器、毒物・劇 物等は収納しない

破損してけがをしたり、健康を害 するおそれがあります。

#### ■キャビネット内に貴重品な どを収納しない

こじあけなどにより、盗難にあう おそれがあります。

### ■変形・破損したまま使用しない

転倒・落下により、けがをするお それがあります。

●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの説明書を添えてお渡しください。 ※この取扱説明書は、紛失しないよう、大切に保管してください。

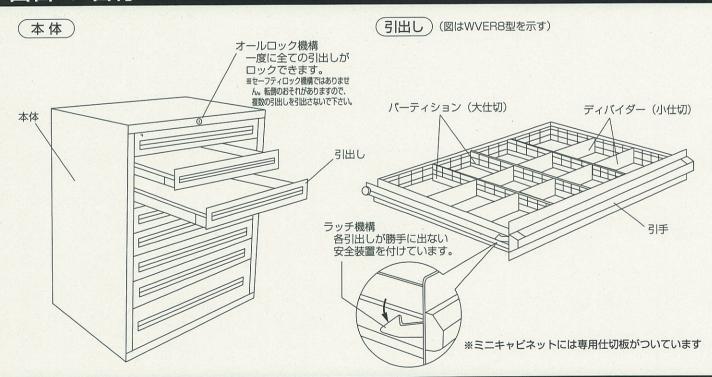


この取扱説明書は 地球環境保護のため再生紙を

品名	品番	引出し1段当り 均等荷重	引出し1段に つく仕切り板	オールロック機構	ラッチ機構
軽量キャビネット	VR型	50kg	パーテーション 2枚 デバイダー 6枚	0	
軽量キャビネット	WVR型	50kg	パーテーション 2枚 デバイダー 6枚 **WVR-L8W、WVR-L8W は引出し1段につきパーテー ション1枚デパイダー3枚が 標準セットされています。	0	s This can be seen that the
ミニキャビネット	LVR型	30kg	仕切板4枚入り	0	<u>—</u>
軽量キャビネット	LVE型	60kg	パーテーション 2枚 デバイダー 6枚	0	_
軽中量キャビネット	VER型	80kg	パーテーション 2枚 デバイダー 6枚	. 0	0
中量型キャビネット	WVER型	100kg	パーテーション 2枚 デバイダー 6枚	0	0
中量型キャビネット	HVER型	100kg	パーテーション 2枚 デバイダー 6枚	0	0
中量型キャビネット	WVER8型	100kg	パーテーション 3枚 デバイダー 8枚	0	0
ワイドキャビネット	VEWR型	50kg	パーテーション固定式 デバイダー 15枚	0	0

※表面処理はメラミン焼き付け塗装です。

## 各部の名称



# お手入れ方法

●軽い汚れの場合は乾いたウエスなどでから拭きして下さい。 油汚れなどの場合は、洗浄剤などで拭き取って下さい。 なおシンナー等の有機溶剤は使用しないでください。 塗装面の光沢や防錆機能が損なわれます。